

# 特集

# 煉瓦デザインの魅力を 建築意匠で活かす

ガラスやコンクリート、窯業サイディングなど、現在、街中の見かける多くの建築物は無機質な建材へ変わっている。一方で、そうしたデザインとの差別化を図り、独自の意匠性にこだわった建築も現れている。ノスタルジックな景観の街並み、商業建築やエントランスなどに幅広く採用され、唯一無二ともいえる風合いの意匠で常に根強い人気があるのが煉瓦だ。

そこで本特集では煉瓦デザインの魅力と建築に活かすポイントについて施工の立場から(株)東京ブリック社、設計の立場から(株)大宇根建築設計事務所登録建築家の大宇根弘司氏からお話を伺うほか、煉瓦建築の残る九州大学建築群の寄稿、メーカー各社のアンケートを紹介し、業界の今後の展望を探っていく。  
(編集部)

## インタビュー

煉瓦の可能性を施工で表現し、設計者に発信していく……………12

(株)東京ブリック社 杵塚氏、小野氏、矢尾板氏、山内氏に聞く

良い建築をつくりたい、行き着いたのが煉瓦……………16

大宇根建築設計事務所 登録建築家 大宇根弘司氏に聞く

## 寄稿

近代煉瓦建築物群の保存・活用—九州大学と地域との連携—……………20

日本れんが協会 技術顧問 金子 祐正

## 煉瓦アンケート

煉瓦市場と今後の展開を探る—編集部アンケートより—……………22

煉瓦取り扱い企業一覧……………24

